

新入生学校見学会①(釜戸小・日吉小編)

2月13日(月)10時過ぎ、日吉小学校6年生11名と釜戸小学校20名が、スクールバスで来校しました。10時15分から「はじめの会」が開かれるということでしたので、10分過ぎに会場に向きました。

その会場に入った途端、整った姿勢が目に入り、厳肅な雰囲気を感じました。小学校で担任の先生から指導を受け、自覚をもってこの場に臨んでいることが想像できました。

はじめの会が始まり、あいさつの声、話を聴く視線、待っている時から整っている姿勢と、日吉小・釜戸小の素晴らしさが次々と現れます。何より、「今頑張っていることがある？」の問いには大半の児童が自信をもって手を挙げられました。その中から「この場で発表できる人は？」の問いに手を挙げた、日吉小・釜戸小のそれぞれ2名に前で発表してもらいました。4人とも実に堂々と自分の頑張っていることを発表できました。

初めて会う人の前で発表することは、とても緊張するものです。しかし、思い切って挙手する、前に出てきて堂々と話す、といった4人の姿からたくましさを感じました。

6年生の皆さん！

残された小学校生活の中で自分が何を頑張るか、何をやり切るかを明らかにして、取組を始めてくださいね。たとえすぐに結果につながらなかったとしても、努力したこと・その過程は次の取組へとつながります。

希望に満ちた表情で入学式に向かう姿が見られることを楽しみにしています。

続いて、1年A組の皆さん、この交流に向けての準備、お疲れ様でした。6年生からの質問に答える皆さんの姿を見てみると、実に堂々として落ち着きさえ感じました。1年間の成長は極めて大きいことを6年生も実感したことでしょう。来年度、先輩となるということがどうすべきことか、どうあるべきか、ということじっくりと考えておいてください。



新入生学校見学会②(明世小・瑞浪小編)

2月15日(水)13:30より明世小学校から25名、転居により瑞浪小学校からの入学予定1名の計26名が来校しました。先日の流れと同じように「はじめの会」の中で、「今頑張っていること」について聞きました。

1分間の時間をとったことで、みんな挙手することができました。担任の先生に4名の児童の指名をお願いするとともに、1名だけで参加した瑞浪小児童を指名しました。知っている人がいない、初めての環境の中でも、しっかりと挙手をしている姿が目にと焼き付いていたからです。(突然の指名、ごめんなさいね。)

合計5名の「自分が今、頑張っていること」の発表終了後、「他に発表したい人？」と聞いたところ、何と3名の挙手がありました。これは予想外でした。先に発表した5名が上手な話し方をしていたので、挙手はもうないだろうと思っていたからです。

総計8名の発表者に言えることは、発表の仕方が整っていること。「私が頑張っていることは2つあります。1つ目に・・・2つ目に・・・」としっかりと自分で流れをつくって話すことができている人が多くいまし

た。もう一つは、自分の想いを豊かに表現できていること。ワードやセンテンスだけでなく、自信をもって自分が頑張っていることを語っているところが素晴らしいと思いました。

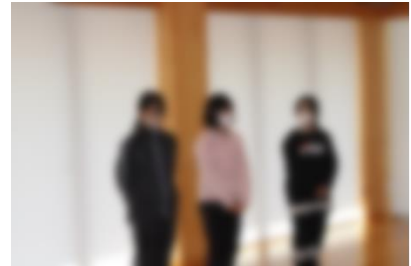
6年生の皆さん！

残された小学校生活、今の自分より少しでも高めようとして頑張ってください。少しでも高めようとする向上心こそ、着実な成長につながります。

入学式での堂々とした姿、期待していますね。

1年B組の皆さん！

質問に対する回答者だけでなく、学級全体のきちんとした姿勢がスクリーン上から見て取れました。また、その雰囲気によさも伝わりました。明世小の校長先生が小学生と中学1年生の違い＝大きな成長について感心されていました。さらに学級の雰囲気の柔らかさについても褒めてみえましたよ。1年生のゴールをどこに設定しているのでしょうか。これからの姿を楽しみにしています。



新入生学校見学会③（土岐小編）

2月22日（水）13:30より土岐小学校の6年生 名が来校しました。

既に終了した他の3小学校の時と同様、「今頑張っていること、頑張ろうとしていることがある人？」という問いに対し、9割以上の挙手がありました。続いて「前に出てきて発表できる人は？」の問いに対しては、5割以下となりました。初めての環境の中、初めて話を聞く人からの質問に対して、なかなか積極的に答えられないことはよくわかります。ただ、一生懸命聞こうとする構えが全体からしっかりと伝わりました。

また、何の予告もなく突然指名され、全体の前に出てきて、自分が今頑張っていることについて話をした2名。自分の頑張っていることを堂々と話すことができました。とても立派でしたよ。

『入学するにあたって心掛きたいこと』のプリントは手元に届いたでしょうか？じっくりと読んで入学に備えてくださいね。

次に1年C組との交流の時間。この場面で一番感心したことは、質問に対する中学生の回答を聞き漏らさないようにしっかりとメモする姿勢が全体に見られたことです。中学生が自分たちの質問に対して丁寧に答えようとする想いが伝わったものと嬉しく思いました。また、入学に向けてわからないことや不安なことをなくそうとする前向きな姿勢であることも捉えることができ、皆さんの入学してからの姿が楽しみになりました。

6年生の皆さん、最上級生としての立場から、また卒業生としての立場から、下級生に言葉だけでなく、姿でメッセージを残してください。一人ひとりの姿だけでなく、2クラスが1つとなって取り組んでくださいね。入学式での決意に満ちた姿・表情が見られることを楽しみにしています。

1年C組の皆さん、今年度の学校見学会、最後の出番となりましたね。質問に対する回答者の丁寧に聞き取りやすい声での返答、すぐに全員が挙手する勢いを感じました。6年生がすぐにメモする姿から、質問の的を得た回答であったことが伝わりました。1年C組としての残された期間に、益々主体性を発揮し、「目標が達成でき

た。」「このクラスで良かった。」という思いがもてることを期待しています。

